

## 第2章

【問題2-1】③：（ア）誤（イ）正

ア) 貸借対照表はある一定時点における企業の財政状態を示したもの。

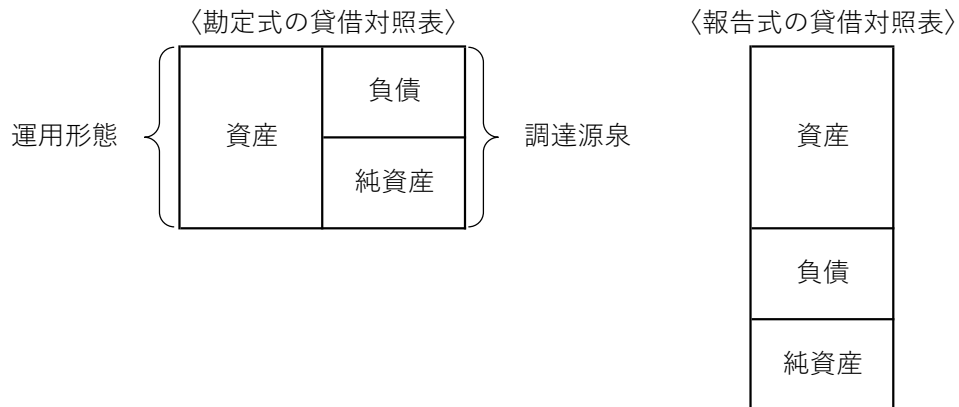
\* ある一定期間における企業の経営成績を示したものは損益計算書。

イ) 問題文の通り。

【問題2-2】④：（ア）資産, 負債, 純資産（イ）左側

ア) 報告式の貸借対照表は、資産, 負債, 純資産の順に記載される。

イ) 勘定式の貸借対照表では、資金の運用形態が左側に示されている。



【問題2-3】③：（ア）誤（イ）正

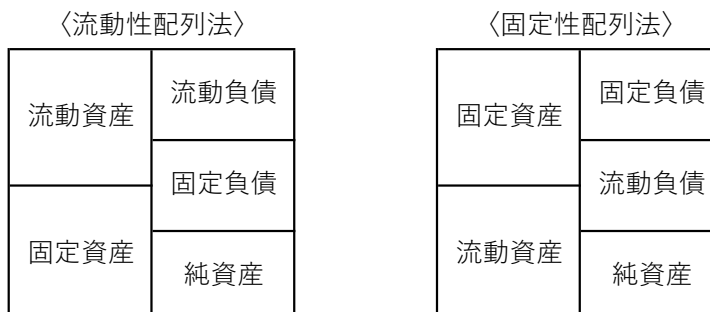
ア) 勘定式の貸借対照表の左側には、資金の運用形態である資産が表示される。

イ) 問題文の通り。

【問題2-4】①：（ア）正（イ）正

ア) 問題文の通り。

イ) 問題文の通り。



【問題2-5】①：（ア）正（イ）正

ア) 問題文の通り。

イ) 問題文の通り。

**【問題2-6】②：総額主義**

問題文は総額主義の原則に関する説明。

- \* 正常営業循環基準：仕入→製造→販売に至る営業の循環（正常営業循環）を1つのサイクルと考え、このサイクルの過程にある項目を流動資産ないし流動負債とする基準。
- \* 重要性の原則：貸借対照表上、その項目の性質や金額について重要性が乏しい場合は簡潔に示すことを認める原則。
- \* 実現主義の原則：財貨・サービスを提供し、その対価の受取りが確実になった時点で収益を計上する原則。
- \* 発生主義の原則：費用と収益をその支出と収入にもとづいて計上し、それが発生した期間に正しく割り当てる原則。

**【問題2-7】④：（ア）誤（イ）誤**

- ア) 購入価格から買入手数料などの付随費用を「加えた」金額が取得原価となる。
- イ) 建物や土地のような事業用資産については、取得原価が原則的な評価基準となるため、土地は貸借対照表に取得原価3,000万円で計上される。

**【問題2-8】①：1つ**

- ア. 時価に関する説明。
- イ. 時価に関する説明。
- ウ. 取得原価に関する説明。
- エ. 時価に関する説明。
- オ. 資産の購入価格から付随費用を「加えた」金額が取得原価となる。

資産の種類	【事業用資産】	【金融資産】
	棚卸資産、建物、土地	売掛金、有価証券
評価基準	取得原価	時価
利点	客観的で信頼できる	最新の市場価格を反映
欠点	実態とかけはなれた 数値になる	未実現利益を 計上してしまう

**【問題2-9】②：（ア）正（イ）誤**

- ア) 問題文の通り。
- イ) 貸倒引当金は負債の部に表示することはできない。  
\* 売掛金などから貸倒引当金を控除する形式で表示する方法（①）、売掛金などを貸倒引当金控除後の金額で表示して注記に内容を記載する方法（②）のいずれかを採用できる。

①	売掛金	100	
	貸倒引当金	<u>10</u>	<u>90</u>
②	売掛金		90
(注記：売掛金90は貸倒引当金10を控除した金額である)			

**【問題2-10】①：（ア）有価証券（イ）流動資産**

時価の変動により利益を得ることを目的として保有する有価証券（売買目的有価証券）は、貸借対照表において有価証券として流動資産に記載される。

売買目的有価証券		有価証券（流動）
満期保有目的の債券	満期日が1年以内	有価証券（流動）
	満期日が1年超	投資有価証券（固定）
子会社・関連会社株式		投資有価証券（固定）
その他有価証券	満期日が1年以内	有価証券（流動）
	満期日が1年超	投資有価証券（固定）

**【問題2-11】①：（ア）前渡金（イ）流動資産**

ア) 商品・原材料などの購入代金を先払いしたときの金額を前渡金という。

\* 前払費用は継続してサービスの提供を受ける場合の代金の前払い分。

イ) 前渡金は流動資産に計上される。

**【問題2-12】②：（ア）正（イ）誤**

ア) 問題文の通り。

イ) 投資有価証券に売買目的有価証券は含まれない。

\* 売買目的有価証券は有価証券に含まれる。

**【問題2-13】③：（ア）誤（イ）正**

ア) 建物や土地のような事業用資産は、原則として取得原価で評価される。

イ) 問題文の通り。

**【問題2-14】④：（ア）誤（イ）誤**

ア) 仕掛品も棚卸資産に含まれる。

\* 棚卸資産は以下のものから構成される。

① 商品 ② 製品 ③ 仕掛品 ④ 貯蔵品 ⑤ 原材料

イ) 決算日の翌日から起算して1年以内に期限が到来する貸付金は流動資産に表示される。

\* 長期貸付金は投資その他の資産に表示される。

**【問題2-15】④：（ア）誤（イ）誤**

ア) 土地は減価償却を行わない。

イ) 定率法を用いると、減価償却費は初年度にもっとも大きく、次第に減少していく。

\* 定額法を用いると、毎期の減価償却費は一定となる。

**【問題2-16】②：2つ**

有形固定資産は車両運搬具と建設仮勘定の2つ。

\* ソフトウェア：無形固定資産

\* 長期貸付金：投資その他の資産

\* 原材料：流動資産

**【問題2-17】 ②：730**

**有形固定資産730＝車両運搬具70＋機会及び装置110＋建物500＋建設仮勘定50**

- \* ソフトウェア：無形固定資産
- \* 創立費：繰延資産
- \* 仕掛品：流動資産
- \* 長期貸付金：投資その他の資産
- \* 商標権：無形固定資産

**【問題2-18】 ④：45**

**無形固定資産45＝のれん30＋商標権10＋特許権5**

- \* 繰延税金資産：投資その他の資産
- \* 建設仮勘定：有形固定資産

**【問題2-19】 ⑤：ウオ**

**投資その他の資産は長期前払費用と繰延税金資産の2つ。**

- \* 商標権：無形固定資産
- \* 創立費：繰延資産
- \* 土地：有形固定資産

**【問題2-20】 ①：(ア) 正 (イ) 正**

- ア) 問題文の通り。
- イ) 問題文の通り。

**【問題2-21】 ②：2つ**

**投資その他の資産は長期貸付金と投資有価証券の2つ。**

- \* のれん：無形固定資産
- \* 土地：有形固定資産
- \* 開業費：繰延資産

**【問題2-22】 ②：(ア) 正 (イ) 誤**

- ア) 創立費は繰延資産に計上することができる。
  - イ) 貸借対照表において、資産は流動資産、固定資産、繰延資産の3つに分類される。
    - \* このうち固定資産の区分はさらに、有形固定資産、無形固定資産、投資その他の資産の3つに分類される。
- 
- ①流動資産
  - ②固定資産
    - －有形固定資産
    - －無形固定資産
    - －投資その他の資産
  - ③繰延資産

【問題2-23】④：イウエ

流動負債は電子記録債務と前受収益と未払費用の3つ。

- \* 繰延税金負債：固定負債
- \* 未収入金：流動資産

【問題2-24】②：アウ

- ア. 未払法人税等：流動負債
- イ. 繰延税金負債：固定負債
- ウ. 借入金（返済期日1年以内）：流動負債
- エ. 社債（満期日1年超）：固定負債

【問題2-25】③：退職給付引当金－固定負債

- ① 社債（償還期日：2年後）：固定負債
- ② 繰延税金負債：固定負債
- ④ 長期借入金（1年内返済予定）：流動負債
- ⑤ 未払法人税等：流動負債

【問題2-26】①：電子記録債務－流動負債

- ② 繰延税金負債：固定負債
- ③ 退職給付引当金：固定負債
- ④ 契約負債：流動負債
- ⑤ 未払法人税等：流動負債

【問題2-27】⑤：ウエ

- ア. 未払法人税等：流動負債
- イ. 投資有価証券：固定資産
- ウ. 繰延税金負債：固定負債
- エ. 長期借入金：固定負債

【問題2-28】②：（ア）正（イ）誤

- ア) 問題文の通り。
- イ) 株主からの出資額のうち2分の1を超えない額は、「資本」準備金とすることができる。

【問題2-29】②：（ア）正（イ）誤

- ア) 問題文の通り。
- イ) その他有価証券評価差額金は、純資産の部の評価・換算差額等に計上される。  
\* 純資産の部は株主資本、評価・換算差額等、株式引受権、新株予約権の4つに区分される。

【問題2-30】②：（ア）正（イ）誤

- ア) 問題文の通り。
- イ) 新株予約権は、純資産の部に新株予約権として計上される。

【問題2-31】 ① : 1,150

株主資本1,150 = 利益剰余金500 + 資本金300 + 資本剰余金400 + 自己株式△50

\* 関係会社株式 : 投資その他の資産

\* 新株予約権 : 純資産の部の株主資本以外

\* その他有価証券評価差額金 : 純資産の部の株主資本以外 (評価・換算差額等)

【問題2-32】 【問1】 ③ : 1,350 【問2】 ③ : 1,250 【問3】 ② : 750 【問4】 ① : 1,580

問1 : 流動資産1,350 = 受取手形350 + 売掛金250 + 現金及び預金200 + 売買目的有価証券150  
+ 前払費用50 + 商品350

問2 : 有形固定資産1,250 = 土地200 + 建物450 + 建設仮勘定150 + 機械装置300 + 車両運搬具  
150

問3 : 固定負債750 = 退職給付引当金150 + 社債350 + 長期借入金250

問4 : 株主資本1,580 = 資本金650 + 自己株式△120 + 利益剰余金300 + 資本剰余金750